

# 結 いだより 鎌倉投信

2017年6月5日発行

第87号

## 「いい会社の経営者講演 ～日本環境設計」



当日は、100名近くの受益者の方々に参加いただきました。特に、女性の参加者が多く、環境問題に対する関心の高さを感じました。



講演いただいた会長の岩元さん。日本環境設計の事業紹介やご自身の経歴、今後の同社の方向性などをお話してくださいました。

「いい会社の経営者講演」の様子を紹介します。

4月30日、茅場町にて「いい会社の経営者講演」日本環境設計岩元会長をおこないました。日本環境設計さんは、循環型社会構築のために2007年に設立した会社で、家庭用ごみからエタノールを作るというケミカルリサイクルをおこなっています。

2015年には映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー2」の作中で描かれた、「ごみをエネルギーにして動くデロリアン」を現実にしたとして、世界的にも有名になった会社です。



講演の後半は、運用責任者の新井(右)との対談。段取りなしで対話するというユニークな方法で、会場からの質問も受け、楽しい時間となりました。

今回の講演では、これまでの活動から、建設中の北九州の響灘工場まで、最新の情報も含めてお話いただきました。また、人材育成に関しても、社員を積極的に留学させるなどベンチャーと思えないような方針で、驚かれた参加者も多かったようです。

環境問題というものは、どうしても「しなくてはならない」と義務的になりがちなのですが、岩元会長は一貫して「わくわく」「楽しみながら」でないといけないといわれていました。「わくわく」を貫き続ける姿勢が、経営者として高く評価されるのだと思います。

また、後半の対談では、新たなブランド「BRING」について解説いただきました。そもそもブランド変更の理由は、海外で通用するため外国の方でもわかりやすくすることだと聞いて納得しました。これから日本でも、全国各地で家庭用ごみの回収プロジェクトがおこなわれるので、受益者の皆様は、日本環境設計さんのホームページをチェックしてくださいと思います。

### 重要なお知らせ

FUKU-FUKUとPLA-PLUSは、すべてを資源循環させる「BRING」ブランドに順次移行しています

すべてを資源循環させる「BRING」へ



講演では、これまでのブランド「FUKU-FUKU」と「PLA-PLUS」から新たなブランド「BRING」への変更について、その進化や想いを語っていただきました。上図は、日本環境設計さんのホームページ上のお知らせですが、「特定の資源循環からすべての資源循環を創造する」という進化・発展のメッセージが込められています。

受益者の皆様、お忙しい中でのご参加、ありがとうございます。これからも、投資先の「いい会社」をよりよく知っていただくため、運用報告の形を工夫していきますので、楽しみにしてください。



催しのアンケートに、日頃からたくさんのご意見を寄せていただき、ありがとうございます。今回は「いい会社訪問」・「いい会社の経営者講演」に参加された方の感想を掲載します。

【IKEUCHI ORGANIC】

◆シックでオシャレな店内で阿部新社長のお話を聞き、会社への想い、オーガニックに対する熱い気持ちがちんと引き継がれていること、安心いたしました。笑顔のいい会社はとても素敵です。どこまでも人にやさしい製品づくりとこだわりが活かされる会社としての成長を願っています。(七十代 女性)

◆阿部社長のお話を直接伺い、阿部社長の新入社員に負けないくらいに初々しさに心を打たれてしまいました。

◆こんな手間がかかり、大変で効率が悪いことを、はじめに真摯に、しかも従業員全員の生活を支えながらやっていることと決意し、実行しているなんて……日本も捨てたもんじゃないと心が洗われた気分になりました。

是非、今の思いや姿勢を貫き、例えばどんなことがあっても挫けず、何を言われてもめげずがんばってください、と陰ながら(本当に陰からですが)エールをお送りさせていただきます。(四十代 女性)

◆新社長のお話は大変共感するものでしたし、それ以上に京都支店長の確信にもとづく積極的な行動にとても感銘を受けました。是非見習いたいと思います。(六十代 男性)

【日本環境設計】

◆資源再生の技術がここまで進んでいるとは思わなかったです。かつ技術だけでなく社会を動かす仕組みを持っているところに「こんな会社があるなんて！」と目からウロコが出ました。(三十代 男性)

◆岩元会長の熱い思いと、それを実現する行動力に触れることができ、刺激を受けました。未来への希望がわいてきて明るい気持ちになれて感謝しています。楽しく参加できる仕組みづくりというのは、色々な面で重要だなあと感じました。(四十代 女性)

◆講演を聞き、戦争をなくすという人類の夢が実現可能な目標にできると感じました。(四十代 男性)

◆質問をさせていただく際、「なんでも」という一言を添えていただくことで安心できましたし、とても内容の濃い返答と補足をさせていただき感謝しております。人間的な魅力のある経営者、会社の支援ができて、改めまして喜びを感じました。(三十代 女性)

◆初めてお話を聞きました。聞いていくうちに引き込まれていきました。「すい」の一言です。十年でここまでやられるとは驚きです。(四十代 男性)

「結い 2101」投資先 いい会社のいいモノ

岐阜県飛騨市にあるスーパーカミオカンデを見学しました。この施設の研究を支える、投資先のいい会社の技術・製品を紹介します。

浜松ホトニクス株式会社  
「光電子増倍管」

ニュートリノの研究を通じて、宇宙の謎に挑む「スーパーカミオカンデ」。

1987年2月23日、世界で初めて超新星爆発からのニュートリノをとらえたのは浜松ホトニクスの「光電子増倍管」でした。

スーパーカミオカンデの前身であるカミオカンデの建設は、小柴 昌俊教授(2002年ノーベル賞を受賞)が浜松ホトニクスへ同製品を特注したところから、開発が始まったそうです。

当時、同社では、8インチ径(約20cm)の「光電子増倍管」の試作に着手したばかりであり、小柴教授の要求は桁違いでした。研究・検討が重ねられた結果、20インチ径(約50cm)の「光電子増倍管」を開発することになったそうです。

現在、スーパーカミオカンデの約20倍規模の「ハイパーカミオカンデ」の建設計画が進んでいます。同施設の稼動にむけて「光電子増倍管」の更なる改良がおこなわれているようです。

参考: 「20インチ光電子増倍管開発ストーリー」(浜松ホトニクスHP)

[http://www.hamamatsu.com/jp/ja/technology/projects/20inch\\_pmt/index.html](http://www.hamamatsu.com/jp/ja/technology/projects/20inch_pmt/index.html)

リオン株式会社  
「液中パーティクルカウンター」

「スーパーカミオカンデ」の超純水管理計測には、リオンさんの液中パーティクルカウンターが採用されています。

生活者には、同社の補聴器が身近な製品ですが、研究・医療など様々な現場で、リオンさんの計測器が活躍しています。



写真:リオンHPより



「スーパーカミオカンデ」内の大きな地下水槽には、浜松ホトニクス製の光電子増倍管が約11,200本設置されています。



写真:スーパーカミオカンデHPより

# 第8回「結い 2101」受益者総会® 開催のお知らせ

## 匠(たくみ)

### ～世界が必要とする日本のこだわり～

開催日：2017年9月9日(土)

11:00-12:00 開場

11:00～ 企業展示

12:00 開演挨拶

・「結い 2101」決算・運用報告

・基調講演 株式会社堀場製作所

代表取締役 堀場 厚 氏

・パネルディスカッション

17:00 閉会

※時間は今後変更になる場合があります。

会場：国立京都国際会館アネックスホール

住所：京都市左京区岩倉大鷲町422番地

<http://www.icckyo.or.jp/>



体験型企業展示を予定。  
お子様もご一緒にどうぞ！

ご参加いただくには

受益者総会への参加には、2017年7月19日(水)の決算日時点で**受益者**であることが必要です。

**受益者**とは、鎌倉投信に総合取引口座をお持ちで、「結い 2101」の保有残高がある方のことをいいます。また、受益者のご家族の方も参加いただけます。

＜参加申込は、来月の結い日より等でご案内します＞



総合取引口座  開設済み

「結い 2101」  保有残高あり

受益者総会®とは

※「受益者総会」は、鎌倉投信の登録商標です。

通常、投資信託の運用報告は、決算時点の受益者に運用報告書を書面交付するだけです。法的にはこれで問題ありませんが、鎌倉投信では、受益者の皆様に、「結い 2101」の決算、運用状況をよりよくお伝えするため、また重大な約款変更等の承認事項の事前説明のために、原則として年に一度、「結い 2101」の決算後に、受益者総会を独自に定期開催しています。

鎌倉投信は、受益者総会が、投資家である受益者の皆様、投資先企業の経営者、運用者である鎌倉投信が一堂に会し、その志である3つの「わ」（和、話、輪）を育む「場」になることを目指しています。

## My Culture

おススメの一冊を紹介します

### 『復活を使命にした経営者』

～ツムラ、復活への4000日～

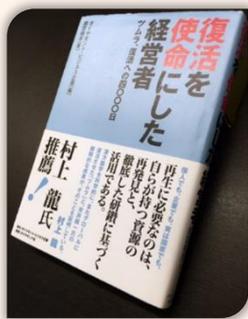
ダイヤモンド・ビジネス企画 [編]

岡田晴彦 [著] 出版：ダイヤモンド社

今年3月、元ツムラ社長の芳井順一氏が他界されました。ツムラは「結い2101」の投資先の「いい会社」であり、芳井さんの訃報は鎌倉投信にとっても大変残念な報せでした。

ツムラは漢方に特化した医薬品メーカーとして唯一無二の存在ですが、20年程前には、事業の多角化に失敗するなど、会社存続の危機に瀕していました。当時、他の製薬会社で活躍されていた芳井さんに「立て直し屋」として白羽の矢がたち、まさに劇的ともいえる復活を遂げたツムラ。「平穏なビジネスマン人生を歩みたいと考えても罰は当たらないはず」（本文より引用）だった芳井さんが、ツムラ再生に人生をかけたノンフィクションです。

(上林)



## 鎌倉の和 鎌倉花火大会

財政難を理由に中止が発表されていた今年の鎌倉花火大会が、当初計画どおり、七月十九日に開催されることになりました。鎌倉花火大会は、戦後間もない一九四八年にはじまった歴史ある大会です。この長い歴史を途切れさせないために、今年からは、花火大会実行委員会を、鎌倉市民、商業、企業、官公庁の有志で運営することになります。とはいえ、警備費用をはじめとする諸経費もあり財政的に厳しいのが現状です。当社では成功を祈願すべく、職員有志が、カマコン（鎌倉の運営するクラウドファンディング）を通じて、今年の花火大会の開催を応援しています。



日時：2017年7月19日 19:20 - 20:10  
会場：鎌倉海岸（由比ガ浜/材木座海岸）  
花火打上げ数：約2,500発  
昨年の来訪者数：約15万人  
公式Webサイト：<http://hanabi.kamakura-info.jp/>

「結い」を通じて、寄付をおこないました。

# 「結い2101」運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

## 【資産形成】

5月の国内株式市場は、フランスでの大統領選挙に波乱がなかったことなどから安心感が広がり、TOPIXなどの株価指数は上昇しました。

一方、「結い2101」も、「第一稀元素化学工業」さん等一部の銘柄が大きく上昇したことなどもあり、5月末の基準価額は前月末と比べて359円高い、17,286円となりました。

投資行動では、「アニコム」さんや「SHOEI」さんなどを中心に追加投資をおこないました。この結果、株式組入比率は前月末から上昇し、約59%となっています。

また、債券に関しては、現状を維持したため、債券組入比率は前月末からほぼ変わらず約4%となっています。

5月は新規銘柄の組入をおこなわなかったことから、組入会社数は、61社と変更ありません(開示基準に達していない銘柄が2社あります)。

## 【社会形成】

5月15日に、投資先の「ハーツユニテッドグループ」さんの社長交代の発表があり、創業者である宮澤さんが取締役会長に、ローソンの前会長 玉塚さんが代表取締役社長に就任予定となりました。「ハーツユニテッドグループ」さんは、システムの不具合を探すデ

バックという仕事を中心としたIT会社で、ニート・フリーターを多く雇用する会社です。今回の社長交代は、創業者の宮澤さんに玉塚さんが惚れ込んで実現しましたが、今後、経営方針の変化がないかどうか、注目しながら、同社の活躍の場が広がることを期待していきたいと思います。

## 【「結い2101」運用概況(2017年5月31日現在)】

基準価額※:	17,286円
純資産総額※:	27,452,036,870円
顧客数:	17,037人 (うち「定期定額購入」を選択されている顧客数9,737人)
組入会社数:	61社
株式組入比率:	59.0%
債券組入比率:	3.9%

(※用語解説)

**基準価額**:投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

**純資産総額**:投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

## ■ 運用コラム : 第86回 ■ 【エンゲージメント~投資先企業との対話を通じて】

今回は、「いい会社」との対話を通じて感じた雑感をお話します。

### 【投資先企業から必要とされる存在であること】

私は、鎌倉投信創業時から、「本当の株主の役割とは何か」ということを自分自身に問い続けています。創業期をご存じないお客様にはyoutubeにそのころの映像が出ていますので、ぜひご覧ください。<https://www.youtube.com/watch?v=BmchI6o7p5M>

最近思うのは、本当の株主の役割とは「投資先のいい会社から本当に必要とされる株主である」ということ。本当に必要とされるためには、何か相談したい時に声がかかる存在であるというのが、一番わかりやすいかも知れません。先日、投資先のオイシックスさんから相談したいことがあると連絡をいただきました。対話の中で感じたのは、これから大地を守る会との合併を予定しているオイシックスさんは変革期であることから、新たなステージに向けて行動していこうとする「姿勢」でした。株主として、少しでもいい会社の役に立てるように、1時間半ほど、私がこれまで経験してきたものや感じてきたこととお話させていただきました。

### 【エンゲージメント】

「責任ある機関投資家」の諸原則《日本版ステewardシップ・コード》の【原則4】では、「機関投資家は、投資先企業との建設的な「目的を持った対話」を通じて、投資先企業と認識の共有を図るとともに、問題の改善に努めるべきである」となっていますが、相手に必要とされる株主にならない限り、建設的、つまり腹を割って前向きに議論することは難しいのではないのでしょうか。みなさんが、自分の利益しか考えていない人に、正直に話をしないのと同じように。今後も鎌倉投信は正直に話したくなる株主(機関投資家)を目指します。

### 新井 和宏(取締役資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い2101」が占める割合は100%、ただし鎌倉投信(株)の株式を除く)



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

### <資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

### <苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

# 「結い 2101」 運用状況(月次)

## 運用方針

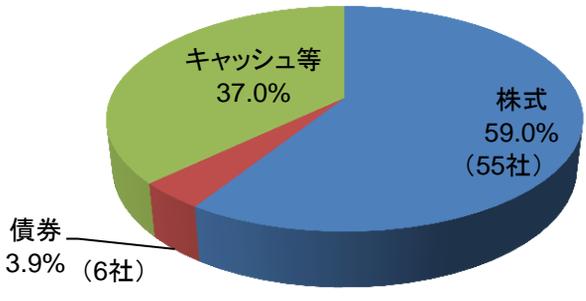
【基準日:2017年5月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

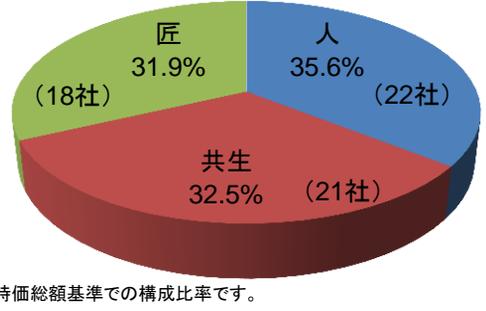
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

## ポートフォリオの状況

### 資産構成比



### テーマ別構成比

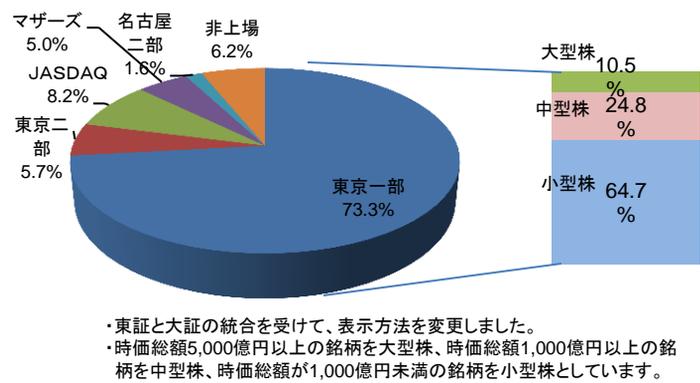


### 投資先企業上位10社

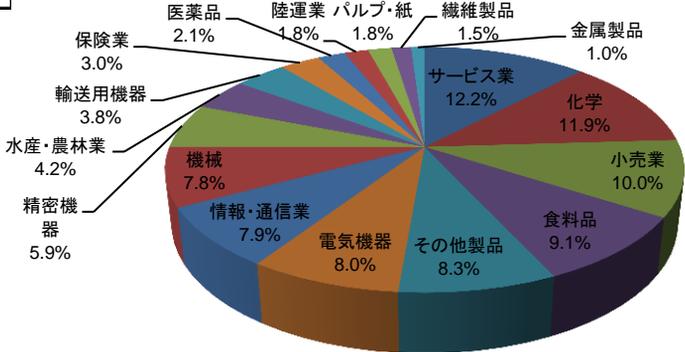
コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	総資産 総額比			
4082	第一稀元素化学工業	2.4%	1.5%	東京二部	化学	匠
3904	カヤック	2.2%	1.4%	マザーズ	情報・通信業	共生
8715	アニコム ホールディングス	2.1%	1.3%	東京一部	保険業	人
7821	前田工織	2.1%	1.3%	東京一部	その他製品	共生
4776	サイボウズ	2.1%	1.3%	東京一部	情報・通信業	人
7816	スノーピーク	2.1%	1.3%	東京一部	その他製品	共生
4540	ツムラ	2.1%	1.3%	東京一部	医薬品	人
3676	ハーツユニテッドグループ	2.1%	1.3%	東京一部	情報・通信業	匠
4658	日本空調サービス	2.1%	1.3%	東京一部	サービス業	人
2811	カゴメ	2.0%	1.3%	東京一部	食料品	共生

・等金額投資をしているため、基本的に投資先の構成比は同一ですが、時価変動等により、基準構成比を上回っていないかを確認するために、参考として組入上位10社を表示しています。

### 市場別構成比



### 業種別構成比



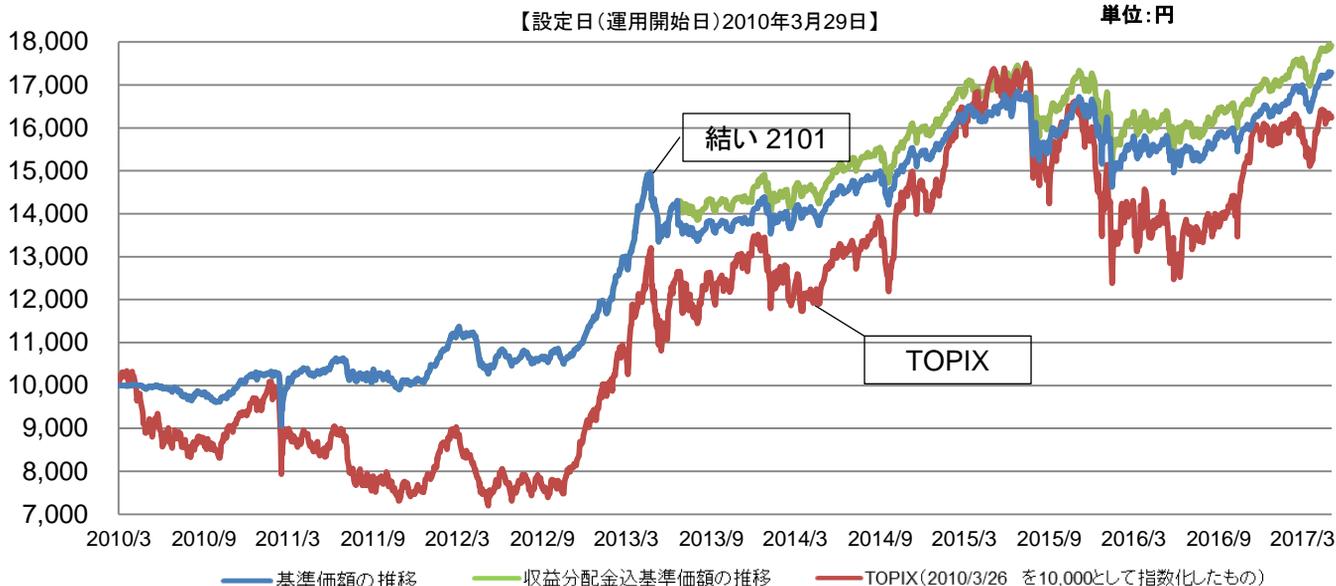
### 開示基準に達した新規投資銘柄の公表 (2017年5月末 時点)

当月は、開示可能な組み入れ比率に達した投資先はありません。

## 運用パフォーマンス

【基準日:2017年5月末日】

### 基準価額の推移



- ・「基準価額の推移」や「收益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「收益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった(=収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した)ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」はTOPIX等をベンチマークとした運用ではありませんが、国内株式市場との連動性の程度を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

### 運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1ヵ月	2.1%	2.4%
1年	9.9%	13.7%
3年	23.0%	30.5%
5年	71.5%	118.0%
設定来	79.2%	62.3%
5年(年率換算)	11.6%	17.2%
5年間リスク(年率換算)	9.4%	21.1%
5年間リターン/リスク(年率換算)	1.2	0.8

### 収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
第5期	2014年7月22日	0円
第6期	2015年7月21日	0円
第7期	2016年7月19日	0円

設定来合計 500円

- ・分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ・「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。
- ・左記のリターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ・リターンの5年(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リスク(年率換算)とは、直近5年間の収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- ・5年間リターン/リスク(年率換算)とは、5年リターン(年率換算)の値を5年間リスク(年率換算)の値で除したものです。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

#### <資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。
- また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
- ・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- ・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。
- また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
- ・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
- ・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
- ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

#### <苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業者等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会